

飲 FOOD 食

# 新風土

特集号

4月20日(土)  
2024(令和6)年

発行  
風土飲食研究会報道部

### 丸山酒造

| 出店(順不同)   |           |                           |
|---|-----------|---------------------------|
| 1   | 丸山酒造      | 新酒のみくら〜べ<br>限定酒春しぼり・食品    |
| 2   | マルツ食品     | 奈良漬クリームチーズ<br>トマトの浅漬けなど漬物 |
| 3   | カフェ花見     | ホットサンド・味噌おでん<br>ドリンク      |
| 4   | うどん茶屋 三男坊 | からあげ・深谷もやしとネギ<br>チャーシュー   |
| 5   | パンチャピエーナ  | 深谷ネギグラコロ                  |
| 6   | すたんど割烹 三善 | うな重・天どん・串カツ               |
| 7   | 宝屋        | ホルどん・ホルモン焼き<br>焼きそば       |
| 8   | ピンナ       | かき氷・ポテト                   |
| 9   | 晩酌屋もんぞう   | 豚バラ軟骨の煮込み<br>おにぎり・お惣菜     |
| 10  | miji*みーじ  | カップガバオ・カップカレー<br>スイーツ     |
| 11  | 東華楼       | 伝説の肉まん                    |
| 12  | つねやモンドール  | 銘菓 青淵の里シリーズ<br>まんじゅう      |
| 13  | 酒蔵いさむ     | たこ焼き・フランクフルト              |
| 14  | 日本橋粉の会    | 江戸風手打ち蕎麦                  |
| 15  | フクフル食堂    | だし巻き玉子・おからサラダ<br>発芽大豆ご飯   |
| 16  | グッドラック    | 皮革アクセサリー                  |
| イベント  |           |                           |
| 酒蔵見学ツアー(出発11時・13時 約30分間)<br>やぎのふれあい(寺田商会)、がらがら抽選会 |           |                           |
| ステージ  |           |                           |
| 地球防衛軍(バンド演奏)、<br>ガルボイズ(書道ガール)、NIA(ヨーヨーショー)        |           |                           |

華蔵寺 美術館オープン 大日如来像(埼玉県指定文化財)  
横瀬神社 本殿見学 本殿彫刻(埼玉県指定文化財)  
フラワー&グリーン リーフ 季節の花弁販売



レンガの多用は深谷の酒蔵共通の特徴



よこぜ、いこーぜ!  
第10回 金大星蔵びらき  
2024年4月21日(日)

丸山酒造(株)

岡部駅北口発着 無料シャトルバス(片道10分)

| 丸山酒造行き   | 丸山酒造発    |
|----------|----------|
| 1 10:00  | 1 10:15  |
| 2 10:30  | 2 10:45  |
| 3 11:00  | 3 11:15  |
| 4 11:30  | 4 11:45  |
| 5 12:00  | 5 12:15  |
| 6 12:30  | 6 12:45  |
| 7 13:00  | 7 13:15  |
| 8 13:30  | 8 13:45  |
| 9 14:00  | 9 14:15  |
| 10 14:30 | 10 14:45 |
| 11 15:00 | 11 15:15 |
| 12 15:30 | 12 15:45 |
| 13 16:00 | 13 16:15 |

岡部駅北口⇄丸山酒造

お客様の安全のため、岡部駅・丸山酒造以外での乗降はできません  
ご丁承のほどお願いいたします。



武蔵国でいちばん北の酒蔵。  
渋沢翁生家にいちばん近い  
酒蔵ともきいておる

# 酒・食・花・歴史・パフォーマンス

## 深谷北部 春のパラダイス 金大星蔵びらき

# 何にもないから何でもあり!

## 祝・新一万円札 7.3発行 73日前 開催!!

今年も金大星が、深谷の北の春をひらくー

深谷市横瀬の丸山酒造、華蔵寺、横瀬神社、リーフで行われる「金大星蔵びらき」は、2012年の第1回からコロナ禍での中止を経て今回が第10回だ。今回も丸山酒造のさまざまなタピの新酒が味わえる「のみくら〜べ」はじめ、地元飲食店などが出店。ステージや今回初登場のヤギさんも華をそえ、文化財や季節の花などお酒を飲めなくての楽しめる地域イベントとなっている。

2021年大河ドラマ『青天を衝け』、22年花園ア



丸山酒造は1873(明治6)年創業

ウトレット・iC拠点オープンとニュースの続いた20年代深谷。いよいよ今年7月渋沢栄一肖像入り新一万円札発行を待つばかりだ。

深谷市内には現在県内最多の3酒蔵があるが、現在の新潟県越後にルーツを持つ丸山酒造は中山道から離れた横瀬に明治16年に現在の熊谷市下奈良から移ってきた。かつて酒蔵裏には利根川支流の烏川が流れ、当時金大星は舟運で江戸に運ばれたという。日本の近代資本主義の父・渋



大日如来坐像 華蔵寺美術館



横瀬神社本殿彫刻

沢を育てたのが江戸から中瀬河岸にもたらされた文物だったというから、金大星と19世紀最新カルチャーは利根川で交差していたことになる。

150年の歴史の中、深谷の交通が利根川・中山道から国道17号、高崎線、関越自動車道と多彩になったように日本酒の楽しみ方も変わってきた。インターネット・SNSの情報で県外から集まるファンも多い。

次回第11回蔵びらきでは、渋沢新札が会場をめぐっているだろう。(風土飲食研究会・小林真)



新酒も楽しめる丸山酒造「のみくら〜べ」には  
毎回行列ができる



リーフのシクラメンは4月までがシーズン